



弊社は、担当する設計事務所プランを煮詰めるのが特徴です。その際、お客様の立場で考えるのはもちろん、プロならではの目線での生活提案にも重点を置いています。プライベートバルコニーはその一例、Yさんの場合もそうですが、通常は設計事務所が行う施工管理も、私が肩代わりして行うことで、コストを下げているのです。今回は、外壁の工事はご主人のセルフビルド、日頃の仕事を互い現場で見ているだけに、一任していただいたのは嬉しかったです。

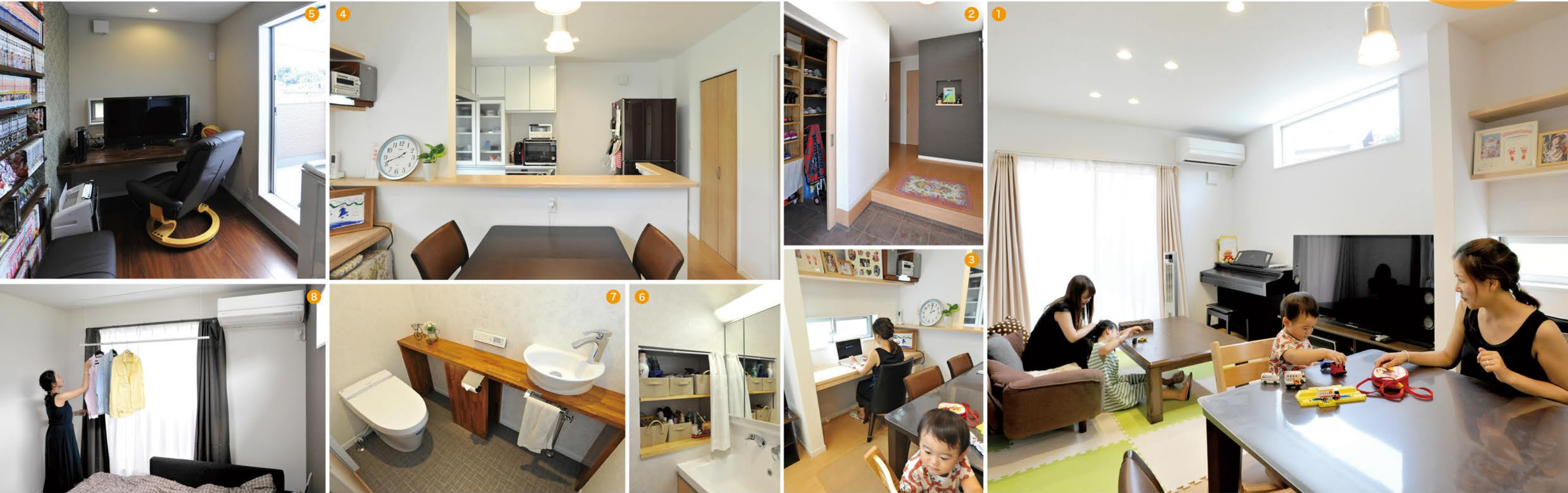
株式会社アルホーム 代表取締役 藤本さん

STAFF VOICE

暮らしやすさを最優先に考えた 家族が安らぐゆとりの空間



緑豊かな倉敷市の郊外に立つYさん邸は、2色使いのスタイリッシュな外観が印象的。中でもひときわ目を惹くのが、ベランダとは別に設けたプライベートバルコニー。自由設計で実現したのは、使い勝手を優先しながらも家族が思い思いにプライベートを楽しむ、ゆとりの空間です。



●抱きのこない、シンプルでナチュラルなインテリアのLDK。巧みな位置に設置したハイサイドライトが移ろう季節の風景を映し出します。●部屋の面積を削ってまで設置したシューズクロークのおかげで玄関はいつもスッキリ。お子さんと一緒に玄関のニッチに作品を飾って楽しむ余裕も。●ダイニングには、奥さまリクエストのワークカウンターも。アルホームさんからのアドバイスで、壁一枚立てて棚を付けたことで格段に使い勝手が良くなったそう。●キッチンの目隠しにもなっているカウンターは床と同じ色になるよう、色合わせをして仕上げています。●憧れだったご主人の書斎。プライベートバルコニーやビルトイン収納、冷蔵庫まで完備し、充実した空間に。●階段下のスペースを利用し、洗面台の横に便利な小物収納を作り付けました。●通常のサイズより少し幅広に設計されたトイレ。その広さを活かして設置した棚には、ネットで購入した手洗いやホルダーなどでオリジナリティを。●「とっても便利」と奥さま絶賛の室内物干し。アルホームさんからのアドバイスで天井に埋め込むように仕上げてもらいました。

PRODUCED BY 株式会社アルホーム

生活者目線×プロ目線で 暮らしを楽しむ家に

以前は、アパート住まいだったと言うYさん。「とにかく手狭で、このままでは学習机も置けない」と、お子さんの就学を控えたこのタイミングで、マイホーム建築を決定しました。その際、建築関係の仕事に従事するご主人が選んだのが、アルホームさん。担当の藤本さんのきめ細やかな対応と、現場までフォローしてくれる熱心な姿勢。そして設計事務所の生活者目線に立ったプランが決め手だったといいます。

使い勝手を優先しながらも、日々の暮らしを楽しむための工夫がちりばめられたYさん邸。玄関を入るとすぐ目に入るのが、正面のディスプレイ専用ニッチです。LDKには奥さまのご要望でワークカウンターを設置。さらに、お子さんの通園グッズをひとまとめにした廊下の収納、階段下を利用した洗面台横の収納や脱衣室の可動棚など、適材適所に設けた収納は、家事に子育てにと忙しい奥さまも大助かり。一方のご主人は、2階の一角に書斎をリクエスト。プライベートバルコニーまで備えたその場所がゆたりくつろいだり、趣味を楽しんだりして二人の時間を満喫しているそう。

回遊できる1階の間取り、ハイサイドライトを巧みに使ったLDKの採光壁を立てて上部に棚を設けたワークカウンター、天井とフラットになるよう寝室の室内物干しを埋め込み式にするなど、Yさん邸には生活者目線では気付きにくい工夫が盛りだくさん。以前とは比べ物にならないくらい広く暮らしやすくなったご新居は、家族みんなのお気に入りなのだそう。

HOUSING DATA



所在地 ● 倉敷市
家族構成 ● 夫+妻+子
延床面積 ● 117.58㎡ (35.56坪)

資料請求は
下記までお電話ください。

株式会社アルホーム
☎086-944-4640
http://www.alhome.jp